

## 予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：県産材流通対策費

### 事業名 木材産業DX推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

林政部 県産材流通課 加工流通係 電話番号：058-272-8486

E-mail：c11545@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 500 千円 (前年度予算額：500 千円)

#### <財源内訳>

| 区 分 | 事業費 | 財 源 内 訳    |            |            |            |     |     |     |            |
|-----|-----|------------|------------|------------|------------|-----|-----|-----|------------|
|     |     | 国 庫<br>支出金 | 分担金<br>負担金 | 使用料<br>手数料 | 財 産<br>収 入 | 寄附金 | その他 | 県 債 | 一 般<br>財 源 |
| 前年度 | 500 | 500        | 0          | 0          | 0          | 0   | 0   | 0   | 0          |
| 要求額 | 500 | 0          | 0          | 0          | 0          | 0   | 500 | 0   | 0          |
| 決定額 | 500 | 0          | 0          | 0          | 0          | 0   | 500 | 0   | 0          |

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨（現状と課題）

林業事業体や木材事業者の事務の効率化、生産効率、情報共有を高めるためには、生産、在庫、受注管理のデジタル化を進めることが必要であり、岐阜県森林づくり基本計画に基づき、DXに取り組む事業者を支援する。

### (2) 事業内容

#### ①DX導入研修

林業事業体や木材事業者等に対し、DX導入に関する研修会を行う。

#### ②アドバイザー派遣

DXの取組みを検討している陣業事業体や木材事業者に対し、アドバイザーの派遣を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

県10/10

(4) 類似事業の有無

有

3 事業費の積算 内訳

| 事業内容     | 金額  | 事業内容の詳細               |
|----------|-----|-----------------------|
| 報償費      | 336 | 講師、アドバイザー報償費          |
| 旅費       | 108 | 講師、アドバイザー費用弁償、打合せ業務旅費 |
| 需用費      | 12  | 紙代等の消耗品費、会議費          |
| 役務費      | 4   | 通信運搬費                 |
| 使用料及び賃借料 | 40  | 会場借上費                 |
| 合計       | 500 |                       |

**決定額の考え方**

|  |
|--|
|  |
|--|

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第4期岐阜県森林づくり基本計画

(2) 国・他県の状況

基本計画で位置づけた県の役割であり、主催者として実施する。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

林業事業体や木材事業者の生産、在庫、受注管理のデジタル化を進めることで、事務の効率、生産効率、情報共有を高める。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

| 指標名           | 事業開始前<br>(R2)      | R3年度<br>実績         | R4年度<br>目標         | R5年度<br>目標         | 終期目標<br>(R5)       | 達成率 |
|---------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|-----|
|               |                    |                    |                    |                    |                    |     |
| ①県内における県産材需要量 | 425千m <sup>3</sup> | 439千m <sup>3</sup> | 481千m <sup>3</sup> | 493千m <sup>3</sup> | 493千m <sup>3</sup> | 91% |

○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

|       |   |
|-------|---|
| 令和2年度 | <p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>                |
| 令和3年度 | <p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>                |
| 令和4年度 | <p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p> |

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

|   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)<br/>3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</li> </ul>  |  |
| (評価)<br>3   | 林業・木材産業におけるDXの取組みを推進することが必要。                           |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)<br/>3 : 期待以上の成果あり<br/>2 : 期待どおりの成果あり<br/>1 : 期待どおりの成果が得られていない<br/>0 : ほとんど成果が得られていない</li> </ul> |  |
| (評価)<br>2   | DXが進まない小規模な林業事業体や木材事業者に対してもDXの取組み方等、抱える課題に対し適切な助言ができた。 |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか)<br/>2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</li> </ul>  |  |
| (評価)<br>2   | 県が直接実施することにより、時期やニーズにそった研修等を実施することができる。                |

### (今後の課題)

|  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項<br/>費用や人材不足によりDXが進まない林業事業体や木材事業者に対し、きめ細かな支援が必要。</li> </ul> |
|--|

### (次年度の方向性)

|   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか<br/>デジタル技術を活用し、生産から利用までの木材供給体制の構築を推進する。</li> </ul> |
|---|

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

|                            |       |
|----------------------------|-------|
| 組み合わせ予定のイベント<br>又は事業名及び所管課 |       |
| 組み合わせる理由<br>や期待する効果 など     | 【〇〇課】 |